

【4級・解説】

リスニング

PARTE I (N 1 – N 4)

N 1 c

【正答率】78.7%

F1: Noi abbiamo una bambina di due anni, si chiama Chiara, come la madre di mio marito, e come vedi ne aspettiamo un altro. Nascerà il mese prossimo e questa volta sarà un maschietto. Il nome? Beh, non lo abbiamo ancora deciso, ci stiamo pensando.

【訳】(女1) 私たちには2歳になる女の子が一人いるわ、名前はキアラーといって夫の母と同じよ、それにご覧のように、もう一人の出産を控えているの。来月生まれる予定で、今度は男の子らしいわ。名前？ それが、私たちはまだ決めていないの、今それを考えているところよ。

N 2 a

【正答率】55.4%

F2: Anche a noi piacerebbe avere un figlio, certo. Ma non subito, fra due o tre anni, quando sarà il momento. Siamo ancora giovani, ci siamo sposati da poco... Adesso dobbiamo lavorare tutti e due, abbiamo bisogno di guadagnare, mettere da parte un po' di soldi...

【訳】(女2) 私たちも子供が欲しいなと思っているわよ、もちろん。でも今すぐではなくて、2、3年後、その時がくれば。私たちはまだ若いし、少し前に結婚したばかりだし……。今は私たちは2人とも働かなくてはならないわ、私たちはお金を稼いで、少し貯金をする必要があるの……。

N 3 b

【正答率】57.5%

M1: Noi di figli ne abbiamo avuti tre, due maschi e una femmina. Per mia moglie sono ancora i suoi 'bambini', ma ormai sono già grandi. La più piccola ha 19 anni, frequenta l'università, e il maggiore ormai è sposato. Aspettano un bambino. Fra un po' saremo nonni!

【訳】(男1) 私たちには子供は3人できました。男の子が2人、女の子が1人です。私の妻にとって彼らはいまだに彼女の「小さな子供たち」ですが、彼らはもう大きいんです。一番末の女の子は19歳で、大学に通っていますし、長男はすでに結婚しています。彼らには子供が生まれるところです。もうすぐ私たちは祖父母になるんです！

N 4 d

【正答率】67.1%

M2: Ne abbiamo tre, tutti maschi. Il più piccolo ha appena compiuto tre anni, il secondo ne ha sei, ha iniziato ad andare a scuola quest'anno, e il più grande undici, lui va alla scuola media. Mia moglie adesso non lavora, è troppo occupata con i bambini.

【訳】(男2) 私たちには3人、男の子ばかりいます。末の子は3歳になったところです。2番目は6歳で、今年学校に通い始めました、そして1番上の子は11歳で、中学校に通っています。私の妻は現在働いていません。子供たちのことであまりにも忙しいのです。

PARTE II (N 5 – N 8)

N 7 d

【正答率】69.2%

M: Ed eccoci arrivati alle previsioni del tempo per la giornata di domani. Cielo generalmente sereno su tutte le regioni del Nord. Nuvoloso o molto nuvoloso invece al Centro e al Sud, con possibilità di piogge e temporali sulle isole maggiori, Sicilia e Sardegna. Temperature dappertutto stazionarie.

Domanda: Come sarà il tempo domani?

【訳】(男) さてここで明日の天気予報です。北部各州ではおおむね晴天。それに反して中部と南部では曇りから本曇りで、主要な島のシチーリアとサルデーニャでは雨や雷雨の可能性があります。気温は各地とも安定しているでしょう。

(問) 明日の天気はどうでしょうか？

N 8 a

【正答率】86.8%

F1: Hai già incontrato il nuovo direttore?

F2: Io no, non ancora. Tu sì?

F1: Sì, ieri.

F2: Che tipo è? Dimmi...

F1: Un po' anziano, con gli occhiali... Molto elegante: giacca, cravatta... Ha un bel paio di baffi ed è molto alto.

Domanda: Qual è il nuovo direttore?

【訳】(女1) あなたはもう新しい部長に会った？ (女2) 私はまだよ、まだ会っていないわ。あなたは会ったの？ (女1) ええ、昨日。(女2) どんな人？ 教えて……。 (女1) やや年配で、眼鏡をかけているわ……。とてもおしゃれよ、上着に、ネクタイ……。りっぱな口ひげを生やしていて、とても背が高いの。

(問) どれが新しい部長ですか？

PARTE V (N 16 – N 18)

N 16 c

【正答率】86.2%

F: Vi informiamo che per tutto il mese di dicembre i negozi del nostro centro commerciale seguiranno il seguente orario: dal lunedì al venerdì saranno aperti dalle ore 9:00 alle ore 13:30 e dalle ore 15:00 alle ore 20:00. Il sabato, la domenica e nei giorni festivi resteranno invece aperti con orario continuato dalle ore 10:00 alle ore 20:30.

【訳】(女)皆様にお知らせいたします。12月中、当ショッピングセンターの店舗は次の営業時間に従う予定です。月曜日から金曜日までは9時から13時30分までと、15時から20時まで営業いたします。土曜日、日曜日、それに祝日はそれに対して10時から20時30分まで続けて営業いたします。

日曜日に店舗が閉まるのは: a) 13時30分 b) 20時 c) 20時30分

N 17 b

【正答率】42.2%

F: Eccomi, Mario!

M: Oh, Lucia! Finalmente sei arrivata!

F: Sì, scusa... Sono dovuta passare da mio padre e così, sai, ho fatto tardi.

M: Da tuo padre? Perché? Cosa gli è successo? Sta bene, spero...

F: Sì, sì, benissimo. Oggi ho fatto la spesa anche per lui, e così gliel'ho portata.

M: Ah, d'accordo. Beh, dai, andiamo, il pullman sta per partire.

【訳】(女)お待ちどうさま、マーリオ！(男)ああ、ルチーア！ やっと来たね！(女)ええ、ごめんなさい……。私、父の家に寄らなくてはいけなくて、それで遅くなったの。(男)君のお父さん？ どうして？ お父さんに何があったの？ お元気なんだろうね……。 (女)ええ、ええ、とても元気よ。今日私は父の分も買い物をしたの、それでそれを父に届けたのよ。(男)ああ、なるほど。じゃあ、ほら、行こう、長距離バスは発車するところだ。

- a) ルチーアの父親は体調が悪くなった
- b) 長距離バスはまだ発車していない
- c) マーリオも遅刻した

N 18 c

【正答率】53.9%

F: Tu cosa fai domani sera, Alberto? Hai degli impegni?

M: La sera no. Fino alle sei e mezzo dovrò restare in ufficio, ho delle cose da fare, ma dopo sono libero. Perché, Carla? Hai qualche idea per la serata?

F: Beh, sì, pensavo che, se ti va, dopo cena potremmo andare a vedere l'ultimo film di Nanni Moretti. Che ne dici?

M: Va bene. Il film a che ora comincia?

F: Alle otto e mezzo. Quando torni, mangiamo qualcosa in fretta e poi usciamo.

M: D'accordo.

【訳】(女)あなたは明日の晩どうするの、アルベルト？ 用事があるの？(男)晩はないよ。6時半まではオフィスに残らなくてはならないだろうね、することがいくつかあるんだ、でもその後は空いているよ。どうしてだい、カルラ？ 君は晩のための考えが何かあるの？(女)まあね、そうなの、もしあなたがよければ、夕食の後で、ナンニ・モレッティの最新作映画を見に行ってもいいと思っていたんだけど。どう？(男)いいよ。映画は何時に始まるの？(女)8時半よ。あなたが帰宅したら、急いで何か食べて、それから出かけましょう。(男)分かった。

明日の晩: a) アルベルトはオフィスに遅くまで残るだろう

b) 彼らはレストランに夕食に行くだろう

c) 彼らは夕食の後で映画館に行くだろう

PARTE VII (N 23 – N 26)

Primo ascolto (N 23 – N 24)

F: In occasione dell'anniversario della nascita di Luciano Pavarotti, la città di Modena ha organizzato quest'anno un doppio concerto per ricordare il grande tenore, morto ormai 14 anni fa. I due concerti si terranno il 12 ottobre presso il Teatro Comunale a breve distanza uno dall'altro, il primo alle 18:30 e il secondo alle 21:00. Protagonisti della manifestazione saranno gli studenti dei corsi dell'Istituto Musicale, tutti giovani talenti non ancora famosi, che si esibiranno nelle più celebri arie di Verdi, Puccini e Rossini.

【訳】(女)ルチアーノ・パヴァロッチィ生誕記念の折に、モデナ市は今年、亡くなってすでに14年になるこの偉大なテノール歌手をしのぶ2度のコンサートを企画しました。この2つのコンサートは10月12日に市立劇場で、1度目は18時30分、2度目は21時に、相次いで開かれる予定です。催し物の主役は音楽学校のコースに在籍中の学生たちで、まだ有名ではない若手の才能揃いです。彼らはヴェルディ、プッチーニ、それにロッシーニの特に名高いアリアに出演する予定です。

N 23 a

【正答率】68.3%

【訳】予定されているコンサートは2つだ

N 24 b

【正答率】39.5%

【訳】多くの有名な歌手たちが参加する予定だ

PARTE I (N 27 – N 48)

N 38/39

【訳】「アンナ、君のコートはどれ？ これ？」「いいえ、それはジーナのよ」「本当に？」「ええ、彼女のよ」

N 38 a

【正答率】 39.5%

【解説】人や事物の選択について「どれ？」と尋ねる疑問代名詞は **quale** です。 **quale** は子音の前でも、母音の前でも、しばしば語尾の **e** が落ちて **qual** という形になりますので、 **a)** が正解です。

N 39 a

【正答率】 44.9%

【解説】「彼女のコート」を「彼女の」という意味の所有代名詞によって言い換えるのが適切な場面です。省略される名詞 **cappotto** が男性単数ですから、所有形容詞 **suo** に定冠詞 **il** を付けて **il suo** という形になります。したがって、 **a)** が正解です。

N 40/41

【訳】ルイーザは粒チョコレートが大好きである。いつもそれを1粒だけ食べるというのだが、結局は全部食べてしまう。

N 40 d

【正答率】 60.8%

【解説】動詞の後に **uno**「1 つ(1 粒)」という数量の表現があるので、前の文の名詞 **cioccolatini** を受けるには、代名小詞 **ne** を使います。よって、 **d)** が正解です。

N 41 c

【正答率】 58.1%

【解説】動詞の後には「全て」を意味する **tutti** があります。前問のように動詞の後が部分や数量を表す表現であれば **cioccolatini** を受けるのに **ne** を使いますが、その全体を受けるには直接補語人称代名詞を使います。男性複数の名詞を受ける代名詞は **li** ですから、 **c)** が正解です。

N 42/43/44

【訳】「今度の夏、君はどこで休暇を過ごすかもう決めた？」「もし可能なら、イタリアに行くつもりだよ」

N 42 a

【正答率】 71.3%

【解説】主節の動詞は近過去で表現されていますが、次の夏の予定を尋ねる文脈から、**che** 節の動詞 **passare**「～を過ごす」は発話時点から見た未来を表す直説法未来とするのが適切です。したがって、**a)**が正解です。

N 43 b 【正答率】 41.6%

【解説】形容詞 **possibile** は、〈essere の 3 人称単数 + **possibile** + 動詞の不定詞 / **che** 節〉という形で「～は可能である」という意味を表します。ここでは主語にあたる不定詞または **che** 節が省略されていると考えられます。この構文において、**essere** の活用は 3 人称単数のみですから、1 人称単数の **a)**と **c)**は不適切です。予定を話しているという文脈から、近過去の **d)**も不適切であり、直説法現在の **b) è** が正解です。

N 44 d 【正答率】 64.1%

【解説】〈**pensare di** + 動詞の不定詞〉の形で「～するつもりである」という意味を表します。空欄に動詞 **andare**「行く」の不定詞を入れると自然な文意になるので、**d)**が正解です。

N 45/46/47/48

【訳】今朝私は、外は雨が降っていること、そして猫がまだ外の庭にいることに気がつきました。ドアを開けてやるとすぐに猫は中に入りましたが、もうずぶ濡れでした。

N 45 b 【正答率】 54.5%

【解説】主節の動詞 **accorgersi**「気づく」が直説法近過去で表現されています。「雨が降っている」という従属節の内容はそれと同時の継続している状態ですから、時制は直説法半過去とするのが適切です。したがって、**b) pioveva** が正解です。

N 46 b 【正答率】 51.5%

【解説】こちらの **che** 節も気づいた内容を表しています。主節の動詞が **accorgersi** の近過去であり、「猫が外の庭にいる」という従属節の内容もやはりそれと同時の継続している状態ですから、時制は直説法半過去になります。よって、**b) era** が正解です。

N 47 c 【正答率】 57.5%

【解説】**appena** は「～するとすぐに、～するや否や」を意味する接続詞です。従属節内の出来事が起こるのは主節の動詞が表す時点とほぼ同時です。ほぼ同時とはいえ厳密には直前（以前）であると捉えるならば、時制は、基準となる時点より以前の事柄を表すもの（例えば、主節の動詞が未来なら先立未来、遠過去なら先立過去）となるはずですが、ところが、ほぼ「同時」を表すことから、主節と同じ時制となることがしばしばあり、ここでも「ドアを開ける」「猫が中に入る」というこの順に連続して起こる 2 つの出来事は、同じ時制で表現するほうが自然です。したがって、直説法近過去の **c) ho aperto** が正解です。

N 48 c

【正答率】 42.5%

【解説】bagnato は「～を濡らす」という意味の他動詞 bagnare の過去分詞に由来する形容詞で、「濡れた」という状態を表します。過去の継続した状態を表す時制は直説法半過去ですから、c) era が正解です。

PARTE II (N 49 – N 55)

N 52/53

【訳】「何か飲み物をごちそうしようか?」「ええ、ありがとう。コーヒーを飲みたいな」

N 52 c

【正答率】 79.3%

【解説】文脈から「提供する、おごる」を意味する c)の offrire が正解です。ほかの選択肢は a)「覆う」、b)「覆いを取る、発見する」、d)「苦しむ、耐える」を意味し、いずれも文脈に合いません。

N 53 b

【正答率】 74.6%

【解説】他動詞 prendere には食べ物や飲み物を「消費する、摂取する」という意味があるので、1人称単数、直説法現在の prendo を空欄に入れると「私はコーヒーを飲む」という意味になり、文脈に合います。よって、b)が正解です。

N 54/55

【訳】「何してるの、出かけるの?」「うん、ちょっとだけ。犬を散歩に連れて行って、すぐ戻るよ」

N 54 a

【正答率】 48.2%

【解説】「～を(ある場所に)連れて行く、伴う」という意味の他動詞 portare は、〈a + 動詞の不定詞〉を伴って、「(自分とともに)～しに連れて行く」という意味を表します。そのため、portare の 1人称単数、直説法現在の porto を空欄に入れると「犬を(散歩をしに)連れて行く」という意味になり、「私」がちょっと出かけようとしているという文脈にも合うので、a)が適切です。残りの選択肢のうち、spingere も〈a + 動詞の不定詞〉と組み合わせる表現があり、「～するよう仕向ける、せき立てる」という意味を表しますが、「犬に対し散歩するよう仕向ける」というのは「私」が散歩することを含んでおらず、ここでの文脈には合いません。

N 55 b

【正答率】 77.5%

【解説】「歩み」を意味する passo は、「少しの、わずかの」という意味もある due を用いて、〈fare due passi〉の形にすると「散歩する」という意味を表します。これが文脈に合うので、b)が正解です。

PARTE III (N 56 – N 62)

【訳】大学で美術史の学位を取り、彼女の街ローマを愛するフェデリーカは、15 年以上前から（彼女は 37 歳）観光ガイドとして働いていて、彼女の仕事に夢中で、大きな情熱を傾けてそれに取り組んでいます。彼女はこれまでずっと世界中からやってくる訪問客たちのために働いてきていて、彼らを彼女の街の最も名高い芸術・文化的名所へ、中でもコロッセオ、ナヴォーナ広場、フォーリ・インペリアーリ、サン・ピエトロ寺院へと案内し、讃嘆させてきました。

しかし、彼女は一時、彼女の仕事を断念しなくてはなりません。去年の春、世界中の多くの人たちと同じく彼女も、外国人観光客、ツアー、語り聞かせ、そしてイタリアの首都の街路をめぐる活気ある散策から遠ざかり、ステイホームしなくてはならなかったのです。

夏、少人数のグループに限ってだったにせよ、再び人々が外出できるようになると、フェデリーカは彼女の仕事を再開しようとしたのですが、やはり事態はあまりうまくいきませんでした。外国人観光客はもはやおらず、イタリア人観光客は本当にまれだったのです。仕事はわずか、収入はごくわずかでした。

そのため、ある時点で、本格的に仕事を再開する必要と自分の仕事への愛情が、彼女を多くの人々と同様に、何か新しいことを自分で編み出すそうという気にさせました。

「この人たち、首都に住む人たち向けに、ユニークな散策やテーマ別の見学を企画しよう」と私は考えつきました」とフェデリーカは語ります。「いつもそれにもう知りぬいているコロッセオ、ヴァチカン博物館、広場の間でばかり仕事をしていて、それ以外のローマの多くの場所、知名度の点では劣っていても、とても美しい場所の存在を私は忘れてしまっていました」。「高所から見るローマ」「建築とストリート・アート」「政治の殿堂群」。これらは彼女が企画した斬新な観光コースの数例です。これらは、フェデリーカに言わせれば、この街で毎日暮らしているのにこの街を十分に知ることのないローマの住人たちのために考案されました。さらにそれ以上の体験を提供するため、フェデリーカは彼女の街めぐりに、複数のおいしいレストランでのテーマ別食体験を組み込んでいます。一例を挙げれば？ ルネサンスの芸術家に的を絞ったツアーの締めくくりに、当時の典型的なメニューのランチを取ることができるのです。

(ウェブマガジン B-HOP b-hop.it 2020 年 11 月 30 日号所載『フェデリーカ、外国人抜きの観光ガイドローマっ子的ための美術巡りとテーマ別食体験』に加筆)

N 56 a

【正答率】85.3%

【訳】フェデリーカはローマ出身のガイドだ

N 57 b

【正答率】61.4%

【訳】かつて彼女は世界中を旅した

N 58 a

【正答率】65.0%

【訳】去年の春は彼女は働くことができなかった

N 59 b 【正答率】81.7%

【訳】夏の間は幸運にも、彼女は大いに働いた

N 60 a 【正答率】84.4%

【訳】彼女はローマの住人たちのために新しい観光コースを企画した

N 61 b 【正答率】75.1%

【訳】彼女は時おりレストランでウェイトレスもする

N 62 b 【正答率】61.7%

【訳】現在彼女は仕事がない